



フォト マイ タウン
PhotoMyTown

特別編

Vegetable Festival

三島ベジタブルフェス にみんなで行ってきた

1月19日(土) @ 楽寿園

生産者と野菜好きをつなげるイベント「三島ベジタブルフェス」が楽寿園で開催されました。園内には、「動物性タンパク質を使わない食べ物」をテーマにしたお店を中心に、野菜や台所用品、木工食器などのお店が並びました。

☎ 9833・2620
聞広報広聴課



情報発信講座 「みしまリレーショonz」



三島市民が、三島の魅力をSNSで積極的に発信する方法などを学ぶ講座「みしまリレーショonz」。今回の記事は、講座の実地研修としてプロカメラマンから撮影方法を学んだ市民らが撮影した写真を使用し、誌面を構成しました。



2月15日(金)



楽寿園を利用する子育て世代用の物品の寄贈
《市長応接室》

(一社) ふじのくに三島かがやきネット様から、ベビーチェアと授乳クッションの寄贈を受けました。これは、同団体が主催し、楽寿園の冬の恒例行事となっている「雪あそびひろば」の開催10回目を記念して贈られたものです。

2月14日(木)～19日(火)



幻想的な光の中に浮かんだユーモア作品
《三石神社・大通り商店街》

今年で19回目となった「三島宿 地口行灯」。「地口」とは、江戸庶民文化の一種で、駄じゃれのような言葉遊びです。和紙を使った行灯には、地口の言葉に、絵も添えられます。全国から集まった900点あまりの応募の中から入選した約160作品がぼんやりと浮かぶ行灯の光が、まだ肌寒い大通りをやさしく包み込みました。

2月17日(日)



「見て、乗って、作って」鉄道づくしの一日
《楽寿園》

毎年大人気の「スマイル鉄道フェスタ2019」。ミニ電車、プラレールの町、SL講座などが行われ、家族連れでにぎわいました。なお、SL整備ボランティアの高校生「SLおにいさん」が、このイベントを最後に引退することになりました。

※楽寿園では、新たにSL整備のお手伝いをしてくれる人を募集中です。

2月17日(日)



個性が光る演劇6団体の熱演
《市民文化会館》

「感性を刺激する一日 人の数だけ物語がある。」のキャッチフレーズで、第37回三島市民演劇祭が開催されました。今年は、老舗演劇団体から高校演劇部まで、バラエティ豊かな6団体が出演。コメディからシリアスまで、演劇の醍醐味を満喫できた一日でした。

市公式 Facebook ページでお届けしている記事から、話題のものを掲載しています。

